

会員各位

(一社) 長野県理学療法士会  
学術局長 百瀬公人 (公印省略)  
研究推進部部长 中村慶佑 (公印省略)

「脳卒中データベースの企画に参加していただける会員」の公募について

謹啓

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より長野県理学療法士会の活動にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

学術局研究推進部では、多施設間での治療成績の比較や質の高いエビデンスづくりを目的とした「データベースプロジェクト」を企画し、令和 4 年から【大腿骨近位部骨折データベース】を運用しています。令和 5 年 3 月時点で約 1,000 例の症例登録が済み、多くの施設のご協力に感謝申し上げます。令和 4 年 12 月にフィードバックを行い、さらに令和 5 年 7 月には「長野県データベースを活用した大腿骨近位部骨折術後患者の介入戦略」というテーマで研修会を企画しており、今後の臨床活動においてデータベースを活用していくことを進めております。

さて、この度は学術局研究推進部が主体となり新たな【脳卒中データベース】の立ち上げを企画しています。今回の【脳卒中データベース】について、長野県理学療法士会・会員の皆様の中で対象や評価アウトカム等のデータベースの内容を検討していく企画にご参加いただけるスタッフを募集致します。データベースを立ち上げるメリットとして、①自施設の特徴が分かり、リハビリ介入の改善につながる、②施設間で比較できる (ベンチマーク)、③予後予測に活用できる、④質の高いエビデンスを構築できる、等が挙げられます。令和 5 年 9 月には【脳卒中データベース】の企画チームを立ち上げ、令和 6 年 4 月から多施設で脳卒中レジストリデータベースの運用を開始していく予定です。例として、我々は下記のようなテーマに関心を持っていますが、これに限定されるものではありません。

1. 脳卒中患者に対するリハビリテーション介入頻度と歩行再獲得の関係
2. 脳卒中患者に対する多職種介入と ADL 回復の関係

学術局研究推進部では、新たな視点やアイデアをもとにした会員の皆様のご提案を歓迎しております。

今後、長野県の多くの施設にご協力を頂き進めてまいりたいと考えております。ご理解とご協力を何卒よろしくお願いいたします。

謹白

1. 参加受付期間：令和5年6月1日から令和5年7月31日
2. 対象者：長野県理学療法士会・会員
3. 応募方法：QRコードを読み取り必要事項（氏名、所属、連絡先、データベースの内容案等）を申し込みフォームにご記入の上、送信していただきますようお願い致します。
4. 選考方法：ご提出いただいたデータベースの内容案などを参考に長野県理学療法士会学術局研究推進部で令和5年8月中に選考を行います。8月末までに応募者に採択結果をメールにて通知いたします。

以上になります。皆様からのご応募をお待ちしております。何卒宜しくお願い致します。



「脳卒中データベースの公募について」の問い合わせ先

学術局 研究推進部

松本市立病院 リハビリテーション科 中村慶佑

TEL : 0263-92-3027 、 FAX : 0263-92-3440

E-mail : kenkyusuisin@pt-nagano.or.jp